

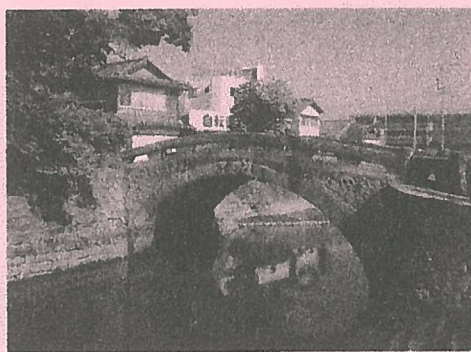
# 宇土市指定有形文化財「<sup>せんば</sup>船場橋」 復旧工事現地説明会

～熊本地震で被災した船場橋を解体復元!!～

令和元年11月30日(土) ※小雨決行

【第1回】 開始 10:00～ 【第2回】 開始 11:00～

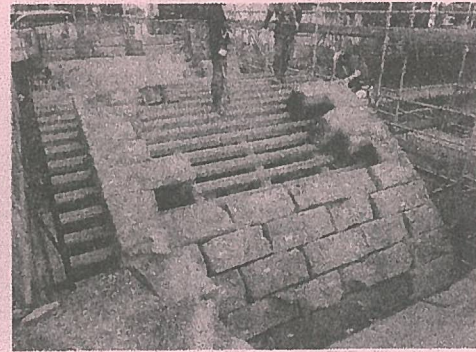
- 平成28年熊本地震で大きな被害を受けた、宇土市指定有形文化財「船場橋」の復旧工事に伴う現地説明会を開催します。
- 船場橋は幕末の安政年間（今から約160年前）に建設された眼鏡橋で、付近には船着場や領内から集められた年貢米を納める蔵屋敷、船手奉行屋敷、御船手衆等の武家屋敷があり、宇土における物流の中心地でした。
- 橋の復旧工事に伴い、幕末の架橋以来初めて解体工事を行いました。その後の石材調査で、橋の建設に関する新たな発見がありました。  
またとないこの機会に、現地へぜひお越しください！



熊本地震被災前の船場橋



地震で倒壊した欄干（らんかん）



輪石(わいし)の復旧状況

■ 会場：船場橋右岸側船着場跡付近（地図参照）  
お車でお越しの方は、宇土市役所駐車場をご利用ください。

■ 参加費：無料（事前申込み不要）

※ 船場橋の詳細については、宇土市デジタルミュージアム  
(<https://www.city.uto.kumamoto.jp/museum>) をご覧ください。

【問い合わせ先】

宇土市教育委員会文化課（TEL：0964-23-0156）

